

あけまして おめでとうございます

令和2年の新年も、比較的暖かい陽気のもとで迎えることができましたが、皆様におかれましては、つつがなく新しい年を迎えられたことと拝察いたします。

「雨岳文庫」も公益財団認定後、3年余程度の経過ではありますが、皆様の御支援のおかげで、伊勢原市内はもとより、県内外に広く知られるようになりました。

今後も、「雨岳文庫」のさらなる活動と運営の向上を目指していく所存ですので、引き続き皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

2020年(令和2年)1月吉日

公益財団法人雨岳文庫 代表理事 野崎昭雄



雨岳文庫のさらなる発展のために

平成4年、『山口家住宅や所蔵資料及びその周辺環境の保全、さらに、それらの活用を通して、元気な伊勢原のまちづくりの一助とする』ことをめざして、私的団体雨岳文庫を立ち上げました。

そして、平成18年にはNPO活動法人雨岳文庫を活用する会を登記し、友好団体などと連携しながら、雨岳文庫を活用した様々な活動を幅広く行ってきました。

平成27年10月に雨岳文庫が公益財団法人として認可され、現在は、公益財団とNPOが連携しながら土地や建物の管理、所蔵歴史資料の研究、展示・公開、環境を利用したイベントの実施などを行っています。

今後、雨岳文庫の活動をさらに充実させるためには、ここで雨岳文庫全体の組織や運営方法を整理し直す必要があると考えています。

「NPO」の発展的解散と「友の会」の創設

具体的には、当面、次のことに取り組みたいと考えております。

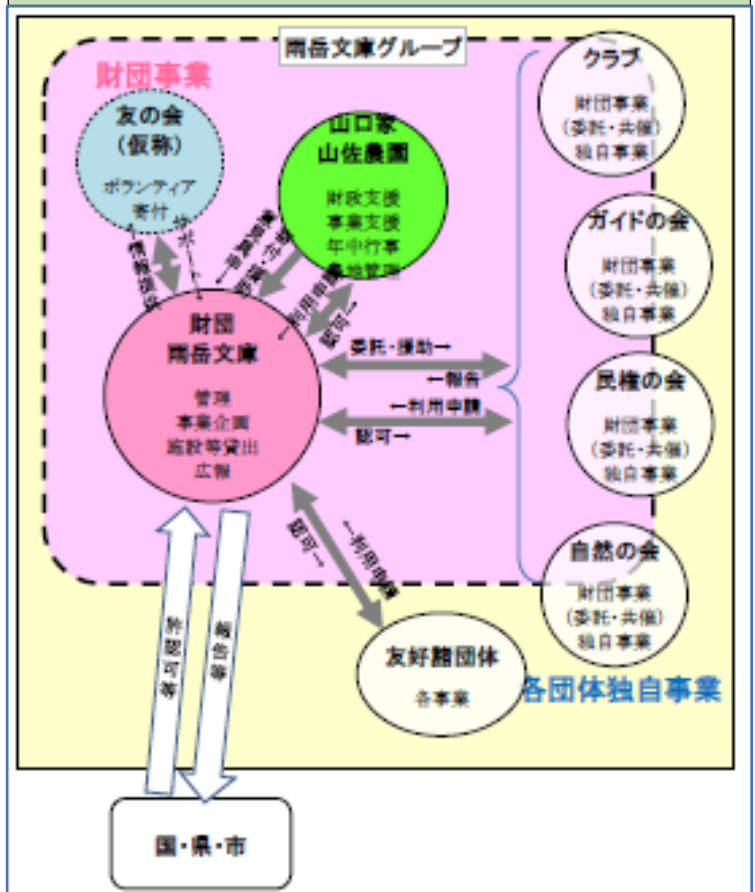
- ① NPOを発展的に解散し、公益財団に一元化する
- ② 財団事務局を整備するとともに雨岳文庫の利用や見学に係る手続きなどを整える
- ③ 財団への寄付やボランティア参加で、財団の活動を支援する方々の任意の会(仮称「友の会」)を組織する

なお、このことについては、5月のNPO総会でご説明したいと思っています。

山口家住宅復元・活用に関するWGの発足

また、財団内に国の登録有形文化財である山口家住宅及び離れの整備や復元・活用などに関するワーキンググループ(WG)を立ち上げ、今後の山口家住宅のさらに望ましい公開や利用に関する計画を立案するとともに、その実現のための修繕や復元などを進める計画を立てることになりました。今後、皆様にも適宜お知らせしたいと思います。

雨岳文庫をとりまく新しい組織のイメージ



冬から春の事業 いろいろ

誘い合ってご参加ください！

郷土の文化や歴史を再発見

「文化財ウォーク」 (雨岳ガイドの会)

【日時・概要】

○2/15(土)「日向薬師とその周辺」

○3/21(土)「上粕屋周辺」

いずれも、9時～15時

*詳しくは、雨岳文庫ホームページや伊勢原市内各公民館などに置いてあるチラシで！

「第5回湘南社民権散歩」(雨岳民権の会)

【日時・概要】

○3/28(土) 9時～15時30分

「秦野地区を歩く」

*詳しくは、今後、雨岳文庫ホームページなどで広報の予定

ご来場をお待ちしています

「春いろフェスタ」(春いろフェスタ実行委員会)

【期 日】2/29(土)&3/1(日)

今年も実行委員会を立ち上げ、2日間の日程で春色フェスタが実行されることになりました。



昨年は、くるりんもご来場の皆様を迎えてくれました

今回はどのようなパフォーマンスがみ

られるのでしょうか?! 雨岳文庫に隣接する梅園の梅の香も皆様のご来場をお待ちしています。

落語を楽しみましょう!

「林家たけ平独演会」(厚木たけ平の会)

【日 時】4/11(土) 13時～14時半

【内 容】真打 林家たけ平の落語

*林家正蔵の一番弟子

*東海大学文学部広報学科卒

【参加料】前売り2,000円/当日2,500円

【問合せ】厚木たけ平の会、佐藤智加子

090-1802-7091

mamachikasato@ezweb.ne.jp

※現在、次の独演会も計画中です。

・8月:「雨岳文庫でやる 夏の怪談噺」

・12月:「雨岳文庫でやる 暮れの噺」

秋から冬の活動等の報告

様々な行事や来訪者がありました

たくさんの方に見学いただいています

-山口家住宅などの公開-

秋から冬にかけても様々なお客様が雨岳文庫を訪れて下さいました。その中で、団体でお越しの皆様を一部だけご紹介します。

なお、お客様の案内や説明はガイドの会にお願いしていますが、見学の目的によっては民権の会にも対応していただいています。

◇10/18(金)「橋本公民館講座の皆様18名」

…時間を延長されて、民権の会とガイドの会の説明を熱心にお聞きいただきました。

◇10/20(日)「東京南部九条の会の皆様32名」

…野崎代表理事から雨岳文庫全体のお話しをした後、民権の会、ガイドの会それぞれからの説明を熱心にお聞きいただきました。

◇11/7(木)「サラリーマンOB会の皆様40名」

…川島先生の引率で二の鳥居や資料館などを見学されました。

◇同日「神奈川県庁OBグループ『こだま会』

の皆様14名」…安田米斎の襖絵『横浜湾の図』にも興味をもたれたようです。

◇11/16(土)「神奈川県建築士会の皆様18名」

…当初の予定を大幅に超えて滞在され、宮大工、材木商の娘様、構造設計をされておられる方など、それぞれの専門的立場からしっかりと見学されていました。専門家から見ても素晴らしい作品であると称賛していただきました。

◇同日「東京中野の大山講の皆様16名」…

日向薬師の特別展を観覧後、16時半ごろ来訪され、夕闇の迫る中を疲れも見せずに主屋を見学されました。

◇12/8(日)「足柄観光ガイドの会の皆様13名」

…自由民権関係と主屋についての説明を長時間熱心にお聞きいただきました。

-登録有形文化財特別公開-

11/3(日祝)、市教育委員会教育総務課主催で、市内3か所ある国の登録有形文化財の特別公開が行われました。雨岳文庫もこれに協力し、お客様への説明はガイドの会にお願いしました。部活動帰りの二人の中学生が立ち寄り、建物内まで見学してくれました。

4月からの見学者数 (12/25 現在)

	大人	子ども	計	ガイド
4月	41(2)		41(2)	11
5月	8	1	9	7
6月	36(1)		36(1)	12
7月	2		2	8
8月	24	1	25	7
9月	6		6	9
10月	79		79	12
11月	100(2)	2	102(2)	17
12月	15	1	16	5
計	311(5)	5	316(5)	88

※()内は、資料館のみの見学者 (内数)

※ガイドの欄は、ガイドに従事したボランティアの延べ人数

研究・研修や体験学習の場

雨岳文庫では、所蔵資料の整理や古文書の調査研究などを行っています。また、一般の方が参加できる学習の場も用意しています。

-古文書整理- (公財雨岳文庫)

毎週、野崎代表理事が伊藤氏と共に雨岳文庫所蔵の古文書の整理を行っています。



膨大な量の資料は、これまで県や大学など様々な方が整理、研究されてきました。これらの活用に向けた整理、目録作成が当財団の大きな事業の一つです。

-文化財ウォーク- (雨岳ガイドの会)

◇10/19(土)「須賀と厚木宿」…水運のハブ港で、海路から大山への入口としても栄えた須賀の繁栄の源を探りました。

◇11/16(土)「家康の中原御殿と平塚からの大山道」…明治20年の平塚停車場開通で大山詣りの「表玄関」となった大山道を訪ねました。また、徳川家康が築いた「中原御殿」とは何かを考えたウォークでした。

◇12/21(土)「比々多神社と矢倉沢往還」…古代のロマンあふれる三ノ宮を歩きました。昔の民の息遣いも聞こえるウォークでした。

-第4回湘南社民権散歩- (雨岳民権の会)

10/20(日)の第4回 湘南社民権散歩では、厚木市中荻野の山中陣屋跡など、荻野方面を巡りました。民権運動が盛んな時期、神奈川県も土佐、東京などと並び活動が活発な地域でした。中でも、厚木はその中心の一つでした。

雨岳文庫周りの環境整備

雨岳文庫クラブには、月に一度、雨岳文庫及び周辺的环境整備をお願いしています。

11/2(土)には、雨岳文庫周りの不用品の大規模な整理や片付けなどを行いました。不要物の量が多かったため、午前中では終わらず、有志の何名かは午後も続けて作業をしてくださいました。

雨岳文庫の施設や環境の利用

雨岳文庫及び山口家所有の施設・環境や備品などを友好団体に貸し出し、さまざまな活動やイベントに利用していただいています。

-農作業と収穫祭- (雨岳自然の会)

11/9(土)、秋空のもと、畑での作業に続いて、今年の収穫物を会のメンバーで味わう収穫祭が開催されました。今年は、台風やその後の大雨の影響で、大根にはダメージがあったようですが、水を好む里芋や生姜はよく育ったようです。

-地元小学校の校外学習-

11/15(金)、市内比々多小の子どもたちが校外学習で雨岳文庫を訪れてくれました。

全員でサツマイモ掘りをした後は、木登り、虫の捕獲、落ち葉やドングリ拾いなど、それぞれに秋の一日を楽しめたようです。

-能を知る楽しみ- (古典芸能を守る会)

10/5(土)、重要無形文化財能楽保持者の加藤眞悟氏、錦心流琵琶一水会会長の田中井琇水氏、裏千家の尾田宗和氏など、高名な皆様による能・薩摩

琵琶・お茶を楽しむ会がありました。

快晴の天候のもと、50名以上の方々が江戸時代にタイムスリップした憩いのひと時を感じられたことと思います。



-林家たけ平独演会- (厚木たけ平の会)

11/6(土)、真打林家たけ平師匠の落語独演会が行われました。かつて代官屋敷だった山口家住宅にふさわしく江戸幕府のお話して、師匠の語り口と話の内容に引き込まれました。



〔これからの主な活動予定〕

2019.12.25現在

雨岳文庫では一年間を通して施設や敷地などを開放し、研究や展示、学習会などの様々な公益的な活動を行っています。年明けから春にかけての主な活動などをご紹介します。

期日	行事ほか	主催・担当	時刻等	参加費	申込み方法等	
1	11 土	柳生心眼流の学習会	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	10:00 ～14:00		
	19 土	梅の木剪定会	公財雨岳文庫 雨岳自然の会	10:00 ～14:00		
2	8 土	伊勢原市民大学修学旅行	伊勢原市社会教育課	10:00～		
	15 土	文化財ウォーク 「日向薬師とその周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500 円	メール or 電話 先着 45 人
	29 土 3/1 日	春いろフェスタ	春いろフェスタ 実行委員会		無料	事前申込み不要
3	20 金祝	山口家住宅復元・活用に関するシンポジウム	公財雨岳文庫	14:00 ～16:00		募集若干名
	21 土	文化財ウォーク 「上粕屋周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500 円	メール or 電話 先着 45 人
	28 土	第 5 回湘南社民権散歩 「秦野地区を歩く」	公財雨岳文庫 雨岳民権の会	9:00 ～15:30	500 円	メール or 電話
	28 土	宝井其角の法要連句会	宝井其角法要連句会	10:00～ 16:00		
4	11 土	林家たけ平の落語独演会	林家たけ平の会 古典芸能を守る会	13:00 ～14:30	前売り 2,000 円 当日 2,500 円	メール or 電話 厚木たけ平の会
	18 土	文化財ウォーク 「岡崎城址とその周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500 円	メール or 電話 先着 45 人
5	16 土	文化財ウォーク 「下糟屋とその周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500 円	メール or 電話 先着 45 人
	31 日	NPO 役員会・総会	NPO 活用する会	役員会:11:00、総会 14:00		NPO 会員対象

★上記以外の定期的な事業・活動

【山口家住宅及び資料館の見学】・・・通年（年末年始・お盆を除く）、毎週日曜日はガイド付き
 ・山口家住宅の建物構造（1階の書院造り、2階の数寄屋造り） ・山口家の歴史（御座松記の扁額など）
 ・代官所の造りなど ・自由民権運動『湘南社』の講学会会場など ・山口家第8代当主で自由民権結社『湘南社』社長である山口左七郎の勉強部屋

※文書資料の一部はネット上で公開中 ※雨岳文庫資料館での企画展は準備中

【古文書整理】・・・毎週金曜日

【山口家住宅総点検（調査・研究、建物のメンテナンス ほか）】・・・毎月第3月曜日

【雨岳ガイドの会の活動日】・・・定例会：毎月第1土曜日、ウォーク下見 ほか

【雨岳民権の会の活動日】・・・毎週金曜日

【古文書調査会】・・・毎月第2金曜日（14:00～16:00）

【雨岳文庫クラブによる雨岳文庫及び周辺の整備など】・・・毎月1回

【雨岳自然の会の活動】・・・随時活動、連絡先：「ugakusizen@gmail.com」「田中：080-9705-3553」



新聞への連載など

◎信仰と行楽の旅「田村通大山道」（全23回）

◎信仰と行楽の旅「柏尾通大山道」（全19回）

* 神奈川新聞の相模原・県央版に、毎週土曜日連載中

* 前回の「大山」シリーズに続く第2・第3弾

◎日本遺産「大山詣り」の道を歩こう

* 伊勢原タイムに、毎月第3金曜日連載

※いずれも、雨岳ガイドの会が担当

調査研究成果物のご案内

◎「戦前・戦中の農業改革と山口左右平」

～産業組合中央会から帝国議会議員へ その事跡と時代～

* 津田政行/山口匡一共著

* 夢工房発行

* 本体 2000 円

◎「伊勢原とその周辺の歴史と文化」に関するガイドシリーズ

①「大山寺と阿夫利神社」

②「大山道合流の地 太田道灌ゆかりの地下糟屋・上粕屋」

③「大山の門前町」

④「水陸交通の要所・厚木と渡辺嶺山」

⑥「海からの大山道 須賀と平塚宿」

* 雨岳ガイドの会発行・製本・頒布

* 各 500 円

問い合わせ、利用・見学申し込み先

公益財団法人雨岳文庫

MAIL : sajiemonugaku@bmail.plala.or.jp

TEL/FAX : 0463-95-0002